病理学実習試験　全2枚　2007年7月23日実施

★時間は1つのスライドにつき90秒です。（1）～（12）は先生が病歴を読んでスライドに書かれている問題に答える形式であり、（13）～（22）は先生が病歴を読まず、スライドに書かれている病歴と問題を見て答える形式です。

（1）アポトーシス小体

（2）①A、Bのうちどちらが異常であるか。　②DIC

（3）ヘモジデリンは何細胞由来か。

（4）①A、Bのうちどちらが異常であるか。　②腸上皮化生

（5）化膿性炎症

（6）肉芽組織

（7）①アスペルギルス症　②Grocott染色

（8）矢印で指されているこの組織は何か。

（9）Langhans型多核巨細胞は何細胞由来か。

（10）核内封入体

（11）Kimmelstiel-Wilson病

（12）ビリルビン

（13）①腺癌　②良性腫瘍？

（14）①硬癌　②粘液

（15）①腎細胞癌　②明細胞癌

（16）①？　②？

（17）①上皮内癌　②HPV（ヒトパピローマウイルス）

（18）①ロゼット構造　②肺小細胞癌

（19）①ホジキンリンパ腫

②この診断を確定させるのは以下のどれか。

　a.矢印で指されている大型の細胞　b.周りにある小型の細胞

（20）①形質細胞腫　②Congo-red染色

（21）卵巣成熟嚢胞性奇形腫

（22）免疫染色

（余談）

2007年の本試で気づいたこと。

（1）～（12）において何細胞由来かという問題が新しく追加されました。また、（13）～（22）は癌に関する問題が多々見られました。最低限として、癌はきちんと見直しておいたほうがいいと思われます。